



令和7年度 現地検討会等実施状況 (木材の安定供給)



8	国有林	290
	都道府県	0
	市町村	7
	森林組合	7
	林業事業体（森林組合を除く）	51
	研究機関	0
	他省庁	0
	その他	0
	合計	355

355

検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	特に効率的な施業を推進する森林の有無（国有林）	出席者	目的	内容	写真
飛騨産業株式会社北海道工場見学会	6月6日	空知森林管理署	●三笠市（飛騨産業株式会社北海道工場）		国有林 9名	地域の森林・林業・木材産業に対する知識の向上や理解醸成のため	空知署管内の三笠市にある飛騨産業株式会社北海道工場では、国産材、道産材を使った家具を生産しており、三笠市の木材を使い、三笠市のふるさと納税の返礼品となっている製品もある。そうした地域の木材を利用する工場を見学し、どのような樹種や品質の材が求められているか等について地元三笠市農林課の職員とともに学んだ。	 <p>工場見学会の様子</p>
					都道府県 名			
					市町村 2名			
					森林組合 名			
					林業事業体（森林組合を除く） 名			
					研究機関 名			
					他省庁 名			
					その他 名			
合計 11名								
王子グリーンエナジー江別バイオマス発電所見学	8月20日	空知森林管理署	●江別市（王子グリーンエナジー江別バイオマス発電所）		国有林 11名	間伐材の有効利用を通じて、森林の健全な育成や関連産業の振興を促し、地域活性化につなげる取り組みに関する知識と理解を深める。	間伐材・林地残材などの「未利用材」や製材廃材などを燃料にバイオマス発電を行っている王子グリーンエナジー江別バイオマス発電所を見学し、間伐材の有効利用の面から森林の育成や関連産業の振興による地域活性化に寄与する取り組みを学んだ。	 <p>バイオマス発電所の見学</p>
					都道府県 名			
					市町村 名			
					森林組合 名			
					林業事業体（森林組合を除く） 名			
					研究機関 名			
					他省庁 名			
					その他 名			
合計 11名								

令和7年度 現地検討会等実施状況

(木材の安定供給)


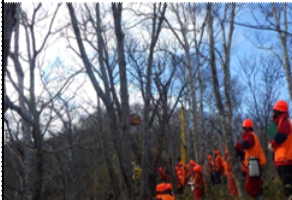
遠軽地域森林整備推進協 定者の広葉樹勉強会	9月26日	網走西部森林管理署	●遠軽町（瀬戸瀬国有林3林班）	国有林	4名	町の林務に携わる担当者、森林組 合の職員には林業経験が少ない者が おり、協定者間で幅広く林業業務に ついて連携していくため、今回はま ず木の名前を知ってもらい、知識の 向上を目的に広葉樹勉強会を開催。 また、お互い顔を併せて気軽に相 談ができる関係づくりを図る。	遠軽町も町有林の立木販売等があり事前に収穫調査等 を行うことがある。しかしながら、林務担当だけでは職 員が足りず、同じ農政林務課の職員の協力や森林組合に も手伝ってもらい調査を実施しているところであり、林 務担当者も異動で初めて調査を行う者もいることから、 当勉強会を企画。 国有林にある遊歩道沿いで広葉樹が多く生えている箇 所で、主要な広葉樹20種を見てもらった。まずは個人 で判別をしてもらい、その後木の肌・葉っぱの特徴等を 説明しながら樹種名を覚えてもらった。	
				都道府県	名			
				市町村	2名			
				森林組合	3名			
				林業事業体（森 林組合を除く）	名			
				研究機関	名			
				他省庁	名			
				その他	名			
				合計	9名			
広葉樹勉強会	10月28日	北海道森林管理局 資源活用第二課	●十勝東部森林管理署管内	国有林	53名	（1）ロシアのウクライナ侵攻や中 国の需要拡大による輸入量の減少 （2）北海道産広葉樹の利用拡大に より国有林から広葉樹の供給増加を 望む声が増加 （3）製材や加工技術の進化で中小 径木でも十分に付加価値の高い利用 が可能 （4）広葉樹の有効利用に向け資源 活用担当者と請負事業体が認識を統 一	・主催者挨拶（資源活用第二課長） ・開催趣旨説明 ・北海道森林管理局における広葉樹販売動向の説明 ・準備した供試木を旭川銘木市を主催している旭川林産 協同組合事務長宮島真氏を講師に招き説明を受ける。 ・質疑応答 ・開催署長挨拶（十勝東部署長）	
				都道府県	名			
				市町村	1名			
				森林組合	名			
				林業事業体（森 林組合を除く）	30名			
				研究機関	名			
				他省庁	名			
				その他	名			
				合計	84名			

広葉樹の判別を行う様子

説明の様子


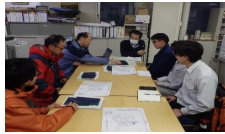

令和7年度 現地検討会等実施状況

(木材の安定供給)

広葉樹勉強会	11月7日	北海道森林管理局 資源活用第二課	●上川中部森林管理署管内	国有林	44名	(1) ロシアのウクライナ侵攻や中国の需要拡大による輸入量の減少 (2) 北海道産広葉樹の利用拡大により国有林から広葉樹の供給増加を望む声が増加 (3) 製材や加工技術の進化で中小径木でも十分に付加価値の高い利用が可能 (4) 広葉樹の有効利用に向け資源活用担当者と請負事業者が認識を統一	・主催者挨拶 (森林整備部長) ・開催趣旨説明 ・北海道森林管理局における広葉樹販売動向の説明 ・準備した供試木を旭川銘木市を主催している旭川林産協同組合事務長宮島真氏を講師に招き説明を受ける。 ・質疑応答 ・開催署長挨拶 (上川中部署長)	 <p>現地説明の様子</p>
				都道府県	名			
				市町村	名			
				森林組合	名			
				林業事業者 (森林組合を除く)	21名			
				研究機関	名			
				他省庁	名			
				その他	名			
合計	65名							
タワーヤード現地検討会	11月19日	日高南部森林管理署	●えりも町 (町有林75林班)	国有林	42名	新たな作業システムの検討。	ひだか南森林組合においてタワーヤードを導入したことから、事業実施に当たっての説明会を実施。  ・タワーヤードの概要及び作業方法について ・タワーヤード稼働実績状況報告 ・タワーヤードによる集材実演  (参加者内訳：資源活用第一課2名、資源活用第二課2名、胆振東部署4名、十勝西部署12名、日高南部署22名、小計42名) (ひだか南森林組合4名)	 <p>タワーヤードの実演を見学</p>
				都道府県	名			
				市町村	名			
				森林組合	4名			
				林業事業者 (森林組合を除く)	名			
				研究機関	名			
				他省庁	名			
				その他	名			
合計	46名							

令和7年度 現地検討会等実施状況

(木材の安定供給)

<p>民国連携森林整備事業に向けた現地検討会</p>	<p>11月25～27日</p>	<p>石狩森林管理署 積丹町</p>	<p>●積丹町（町有林39林班）</p>	<table border="1"> <tbody> <tr><td>国有林</td><td>5名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>2名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体（森林組合を除く）</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>他省庁</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>7名</td></tr> </tbody> </table>	国有林	5名	都道府県	名	市町村	2名	森林組合	名	林業事業体（森林組合を除く）	名	研究機関	名	他省庁	名	その他	名	合計	7名	<p>民国連携による森林整備事業に向けた現地検討</p>	<p>①道路状況把握 ②UAVによる林況把握 間伐林分の伐採方法検討、調査応援</p>	 <p>現地調査の様子</p>  <p>検討状況の打ち合わせ</p>
国有林	5名																								
都道府県	名																								
市町村	2名																								
森林組合	名																								
林業事業体（森林組合を除く）	名																								
研究機関	名																								
他省庁	名																								
その他	名																								
合計	7名																								
<p>旭川銘木市勉強会</p>	<p>1月22日</p>	<p>北海道森林管理局 資源活用第二課</p>	<p>●旭川銘木市会場</p>	<table border="1"> <tbody> <tr><td>国有林</td><td>122名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体（森林組合を除く）</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>他省庁</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>122名</td></tr> </tbody> </table>	国有林	122名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体（森林組合を除く）	名	研究機関	名	他省庁	名	その他	名	合計	122名	<p>道産広葉樹の安定供給に向けた勉強会を開催。</p>	<p>旭川銘木市を主催している旭川林産協同組合職員を講師に、出品材を見学しながら樹種毎の用途や特徴、出品にあたっての留意事項、入札価格等の講義を受け、道産広葉樹の安定供給に向け、理解を深めた。</p>	 <p>勉強会の様子</p>
国有林	122名																								
都道府県	名																								
市町村	名																								
森林組合	名																								
林業事業体（森林組合を除く）	名																								
研究機関	名																								
他省庁	名																								
その他	名																								
合計	122名																								